

トラブル解決 まず相談を

現在、サラ金の利用者は全国で約1,400万人存在しており、返済困難に陥っている多重債務者は200万人を超えていると言われています。

佐渡市においても多重債務者のトラブルは例外ではありません。

今回、佐渡市における多重債務者の現状と解決策を市役所佐和田支所内に事務所を置く

「法テラス佐渡法律事務所」の富田弁護士から執筆いただきました。

「借金を返すために、お金を借りていませんか？」



法テラス佐渡法律事務所
富田 さとこ 弁護士

佐渡に来て1年半、事務員2人と協力して相談に来る方々の借金の整理に力を注いできました。しかし、事務所開設から現在まで、借金の相談が当事務所に持ち込まれるペースは一向に減りません。時には「借金を苦にして…」という悲しいニュースを聞きます。

子供の入学金でまとまったお金が必要で、借入れをしたら金利しか払えなく

て、10年間ずっと支払いを続けてきた。住宅ローンが生活を圧迫してクレジットカードで分割払いの買い物をしていたら、いつの間にか大きな金額になっていた。パチンコをしていたら生活費が足りなくなつて、無人契約機で借りました。簡単に借りられるから、つい自分の財布のよな気持ちになつてしまった。

多重債務に至る経緯は人によってさまざまですが、最後は同じです。皆さん、借金を返すために借入れをしています。一度立ち止まって考えてみてください。本当に、返せる金額ですか？

また、子供や親のために借金を肩代わりする方がいます。でも、完済した人には、「また借りてくれ」と勧誘の電話がかかってくるのを知っていますか？借り

たお金を全額返済した人は、業者から見ると優良顧客です。業者は、金利分の儲けを得るため何度も勧誘をします。結局、また借りて、再び家族が立て替えて、ついに家族も借金に巻き込まれていく。そんな家庭をいくつも見ました。家族のために立て替えるのもいい。でも本当に本人に二度と借金をさせたくないのなら、まず専門家に相談してください。専門家の力を借りて借金の全容を把握してから支払っても遅くありません。

「借金を整理すると選挙権がなくなる。戸籍に載る」。そんな誤解をして、第一歩を踏み出せない人がいます。でも、これは全くの誤解です。選挙権がなくなることも、戸籍に載ることもありません。「破産は絶対にしたくない」。借金の整

借金トラブルの相談は、次の場所でできます。

島内

佐渡市消費生活センター ☎57-8143
佐渡ひまわり基金法律事務所 ☎58-7166
金子司法書士事務所 ☎55-2299
司法書士近藤 篤 ☎27-4421
西村司法書士事務所 ☎74-3765
法テラス佐渡法律事務所 ☎050-3383-5422

※相談予約は現在1か月待ち

島外

新潟県弁護士会の電話相談 ☎025-226-7878

※新潟市内の弁護士が担当。15時まで

理には、さまざまな方法があります。多くの消費者金融は、法律で定められているよりも高い金利を設定しているので、何年も取引を続けていた人は、支払わなくていいことすらあります。払いすぎたお金は取り戻すことができます。

私たちは、毎日、経済競争の中で闘いながら生活しています。そこで負けてしまった時、誰でも一度はリングを降りて再起を図るチャンスを持っています。一人で抱え込まず、すぐに専門家に相談してください。

勇気を出して、踏み出してください。解決できない借金はありません。